

九千部岳（くせんぶだけ）

長崎県 雲仙市 2026年 6月10日

正面に普賢岳、眼下には有明海の九千部岳



九千部岳の山頂ではシモツケが咲き始めていた（背景には雲仙普賢岳）

本日のコース <全行程 4時間11分>

吹越トンネル駐車場 9:35 → 九千部岳登山口 9:44 → 山頂への分岐 10:38 →
九千部岳 11:23 <昼食休憩> 12:05 → 山頂への分岐 12:37 →
九千部岳登山口 13:34 → 吹越トンネル駐車場 13:46

3時間半程かけて吹越トンネル駐車場に到着。ここには雲仙普賢岳への登山口があるが、本日挑戦する九千部岳の登山口は、この駐車場から車道を10分程下った所にある。
この山はヤマボウシで有名だが、今日の咲き具合はどうだろう？ 期待を込めてスタート！



吹越トンネル駐車場 9:20 到着



吹越トンネルの横の階段は雲仙普賢岳・国見岳・妙見岳の登山口となる。しかし今回目指すのは九千部岳なので、この登山口ではない。九千部岳は車道を下って行くことになる。



トンネルとは逆方向に向かってスタート 9:35



路肩に停めている登山者もいるが、我々は駐車場に停めることにした 9:41
通行車両に注意して歩こう！



駐車場から約10分で九千部岳の登山口が見えてきた 9:44
 このスペースは駐車禁止です。



九千部岳登山口 9:44 ヒンヤリした森の中に入っていく



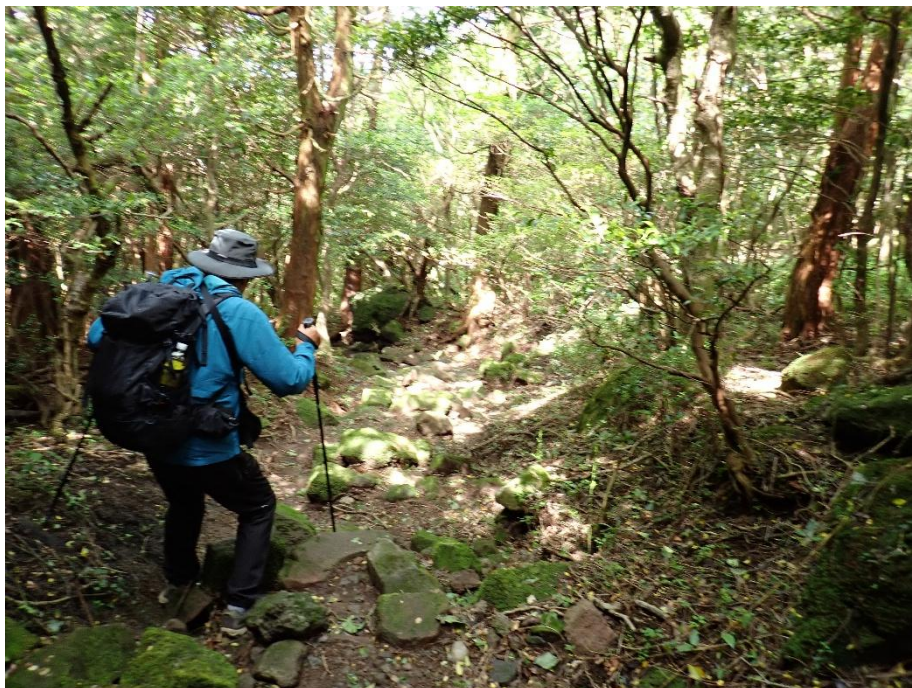
石がゴロゴロ、浮石が多くて歩き辛い 9:45



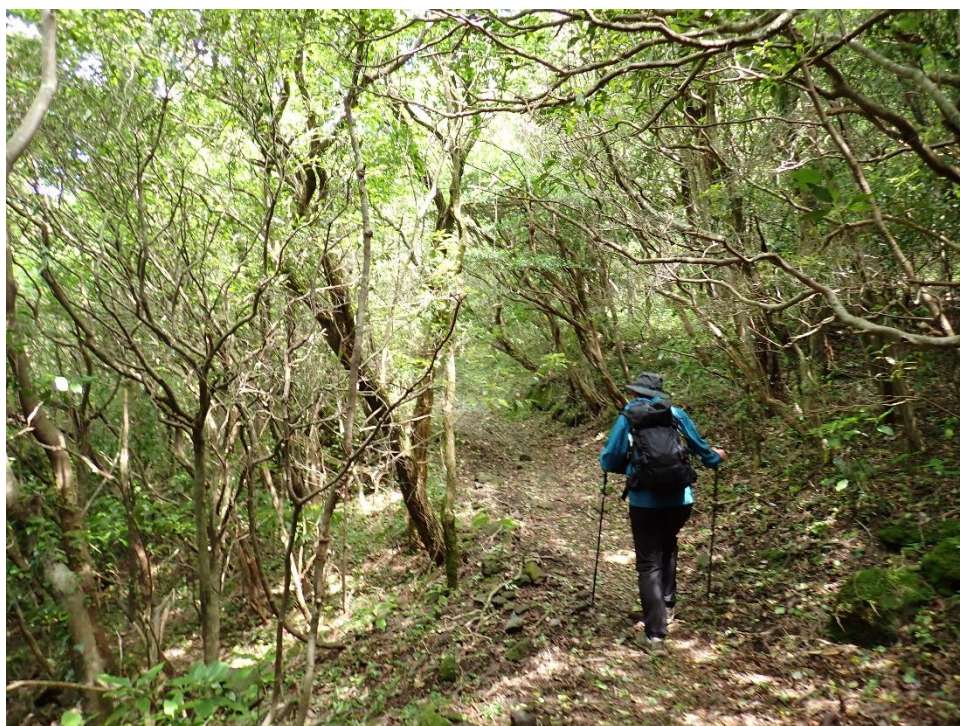
標識を見ると200m 上ってきたことになる 9:55 平坦な道になったと思ったら・・



直ぐに下りになった。せっかく上ったのにもったいない気分 9:57



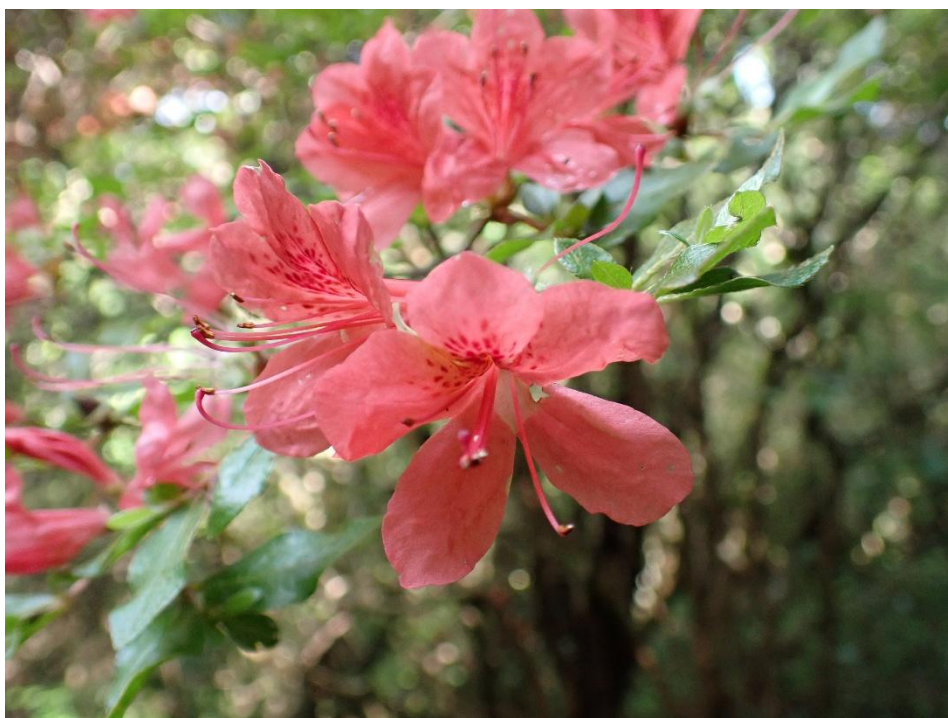
登山道は次第に勾配が急になり岩ゴロとなった 10:03



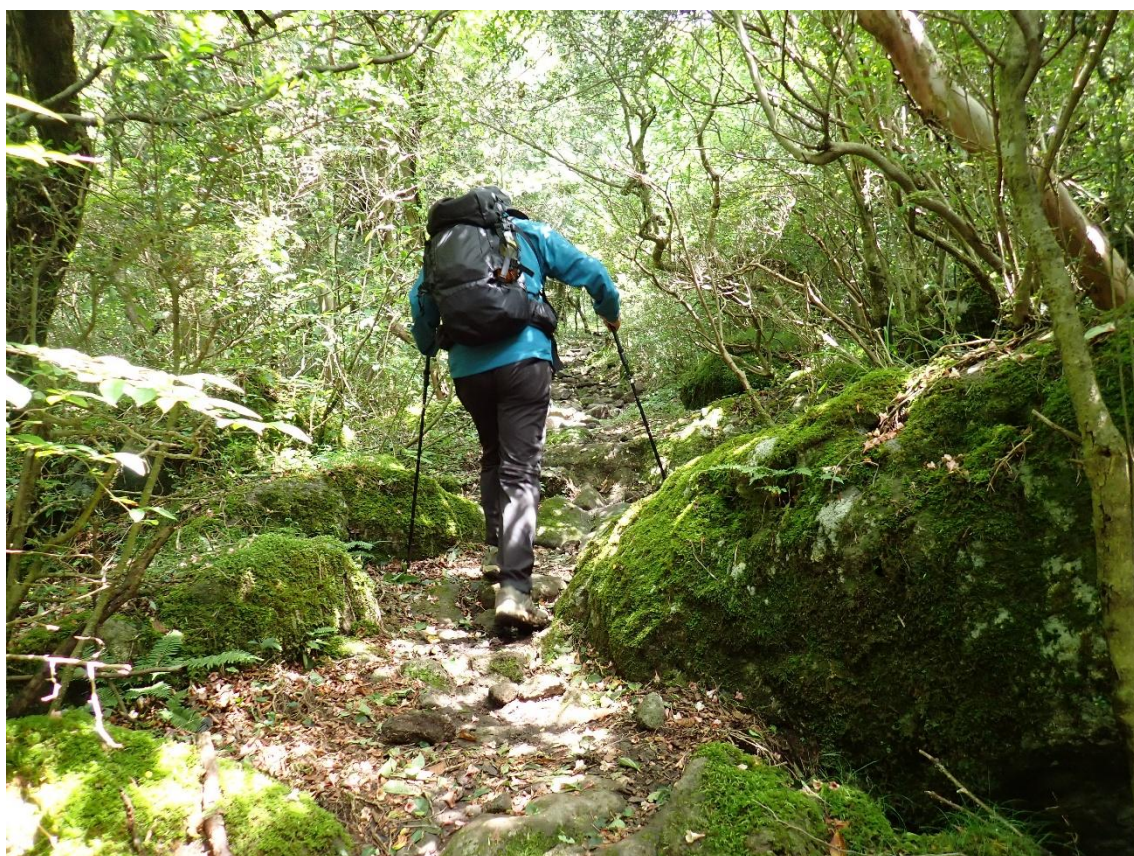
岩ゴロの道を下り終えると平坦な道になりホッとする 10:07



登山道ではコガクウツギがあちこちに咲いている 10:14



ヤマツツジも所々に咲いている 10:26



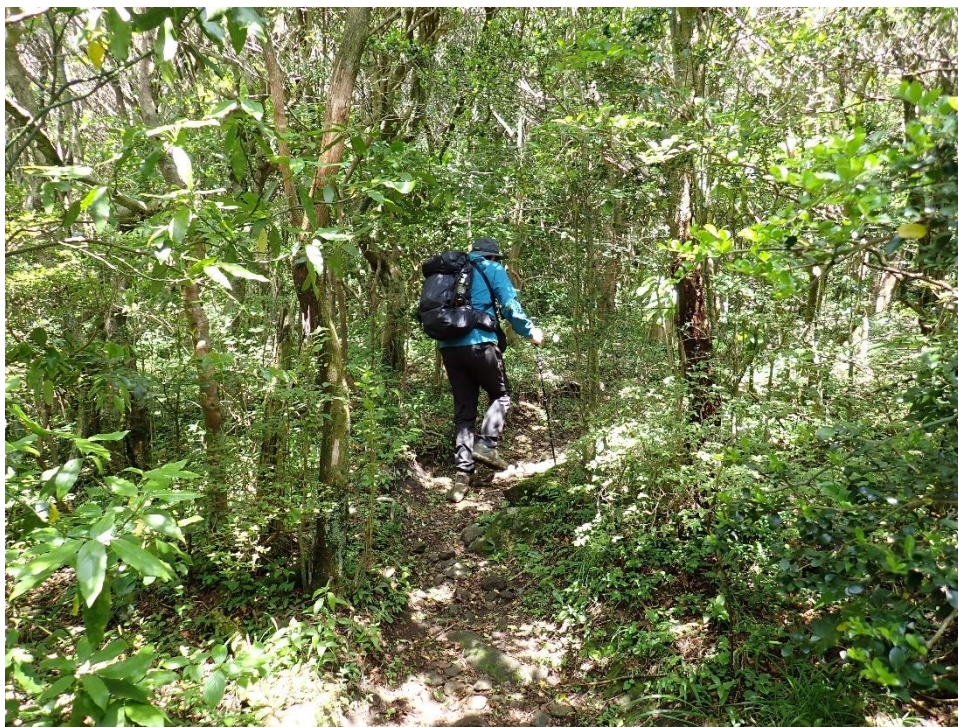
大きな岩が目立つようになってきた 10:36 岩場を少し上ると



山頂への分岐 10:38 このベンチで小休憩



ここを直進すると田代原牧場(今回の登山口の反対側)に下山できる



休憩を終え、分岐から再スタート 10:45



登山道は次第に狭くなり、そして急になってきた 10:55



藪漕ぎ途中の茂みの間から雲仙温泉街が見える 11:00



同じ目線に雲仙普賢岳(溶岩ドームがハッキリ確認できる)



有明海もバッチリ



お目当てのヤマボウシは・・・白いものがチラホラ程度で、時期尚早だった。残念。



山頂近くは絶景が続くが、藪漕ぎを強いられる。 11:10 足元が見え難く、時折岩に躓く



この特徴ある模様の葉はクマシデか？



九千部岳山頂 11:23 1062m 無事に登頂！



山頂ではシモツケが咲き始めていた



九千部岳山頂に咲くシモツケとその背景に聳える雲仙普賢岳

山頂で地元の登山者(パワフルな女性3人組)と会話しながら昼食休憩



山頂碑と共に登頂記念撮影



昼食休憩を終えて下山開始 12:05



これは天空の藪漕ぎと言えるのでは・・・ 12:10 狭い岩場の登山道、足元が見えない



ヤマボウシを最後にもう一度見ようと谷を覗き込んだ 12:18



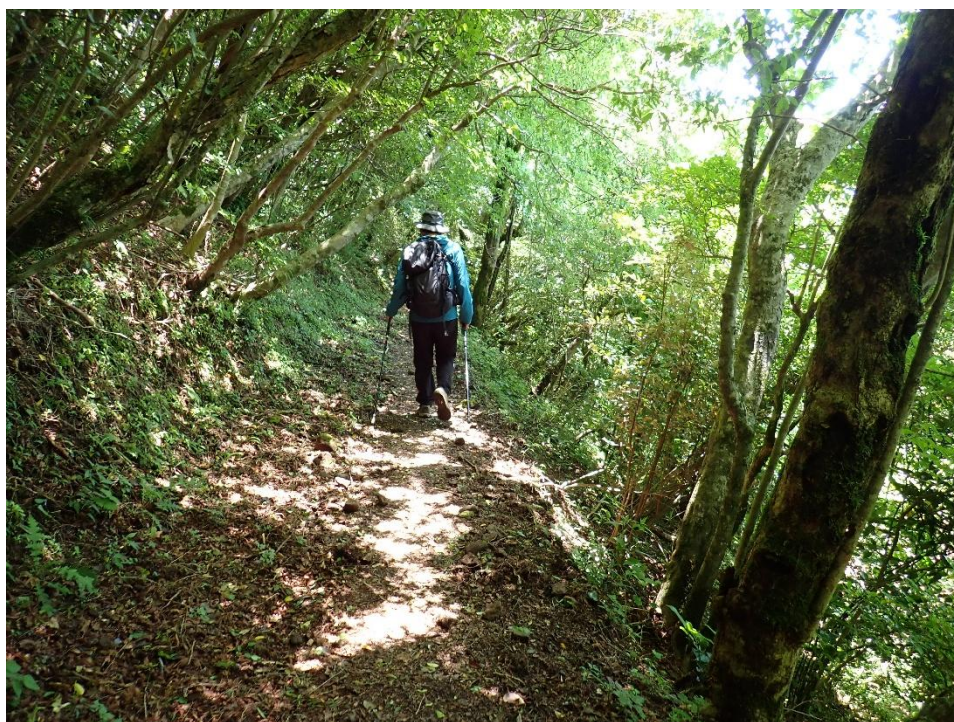
この葉はギボウシか？



山頂への分岐 12:37 ベンチに座って呼吸を整える



分岐をスタート 12:45 ここから緩やかな登山道となる



楽勝の登山道だが、時折ぬかるんだ場所もある 12:59



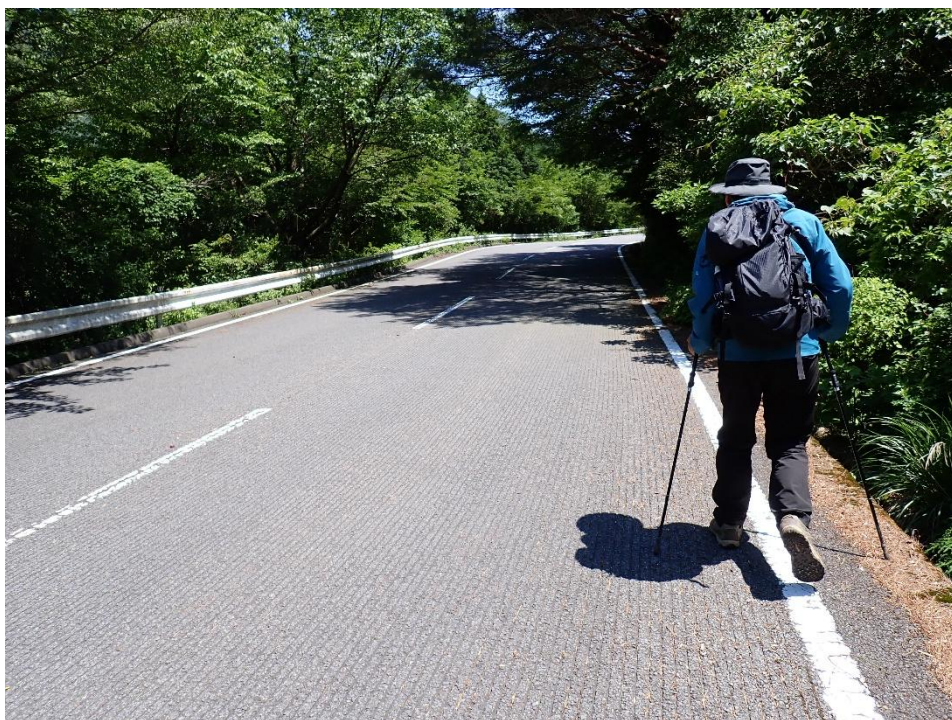
平坦な登山道が終わると岩ゴロの急登 13:11 上り返しが辛い



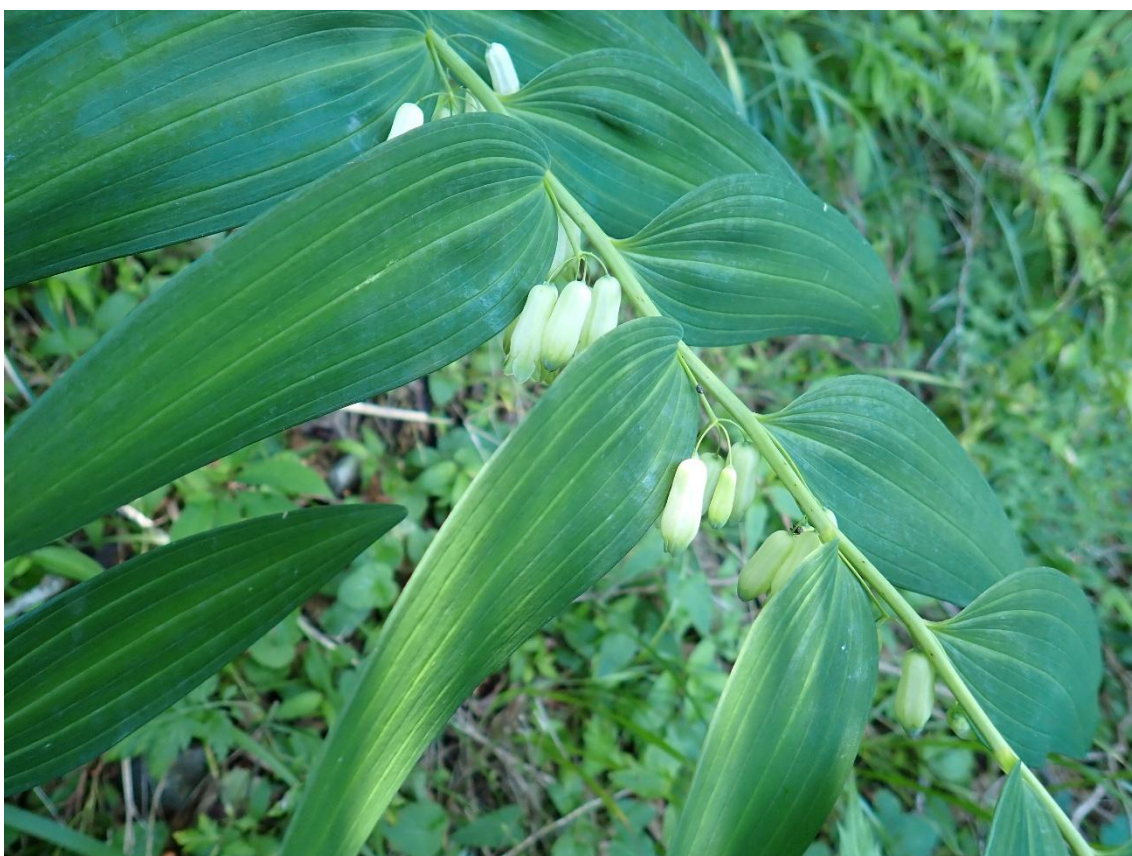
岩ゴロの上り返しが終わると、登山口まであと200mの道標が現れた 13:19



九千部岳登山口 13:34 浮石が多い岩ゴロ道を15分程下って登山口に到着



吹越トンネル駐車場に向って車道を歩く 13:36 地味に辛い



路肩にアマドコロが咲いていた



吹越トンネル駐車場 13:46 ゴール
トンネルの上を見ると白いものが・・・ヤマボウシだった！

4時間11分の山歩きが終了
スマホの歩数計は10666歩
T師匠お世話になりました。お疲れ様でした。